



純ちゃんの元気便り

2020年の幕開け。干支は「庚、子」。本年もどうぞよろしくお願い致します！

毎年恒例の年始めは菩提寺（龍雲寺）の除夜の鐘つきから始まります。鐘について役員さんや和尚様、ご先祖様にご挨拶して一年が始まります。今年は国内でオリンピックが開催されます。活気あふれる良い年になってほしいですね！



ネズミ年の今年は大黒様にお参りするといいことがあるそうです。

出雲大社さんや大黒様にぜひ機会があればお参りしたいと思います。



今年の正月は息子達夫婦がそれぞれのお嫁さんの実家でお世話になりました。こちらばかりも悪いので宝塚のお母さんは1年交代でねと言われます。息子達も来ないし、自分も事故の後遺症で年末までリハビリ通りしていた為、何も出来ずに主人とSA巡りをゆっくり楽しみました。（運転してくれる主人にも感謝です！）

道中、千代田国際クリニック院長、永田先生の講演のCDを聞いていました。



永田 勝太郎 先生のプロフィール

WHO（世界保健機関）心身医学・精神薬理学教授、日本薬科大学統合医療教育センター長・教授

医学博士で、医学・薬学・東洋医学の知識が深くお医者様を指導する研修指導医・認定医です。

以前研修会終了後に意識不明になられ、毎回来るたびに今回が最後の研修になるかもしれない。

東京から皆さんに伝える為に、命を懸けて来ている。遺言と思って聞いてほしいと話されます。

『今年は～これからもずっと伝え続けたいのは我々人間が健康であるためには「酸化」「糖化」「血流」に気をつければよい。人間の38兆ともいわれる細胞が「さびない」「こげない」「血の巡りがよいこと」が健康で長生きの秘訣です』とおっしゃられていました。

抗がん剤や抗生剤、ステロイドなどの瀉剤だけ投与すると腸の常在菌、良い菌が殺されてしまいます。21時間ほどの短時間で腸内環境が悪化しますが、回復にはかなり時間がかかります。

瀉剤を使う時は、必ず補剤（副作用を防ぎ、元気にするもの）を併用してくださいと言われました。発酵紅参、コルマータQ10、エネスポ、大高酵素、原液ドリンクや503など。うまく補剤を活用して、免疫力を落とさないようにしてください。